

# 学校だより

## Nakijin Times

水無月 (みなづき)

令和3年6月10日 今帰仁小学校

2021 June Tenth(10<sup>th</sup>)

文責：校長 屋良 篤

Number 16

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。梅雨入り宣言時にはほとんど雨が降らず、空梅雨かなと思えば、ここ最近、少し梅雨時の雨を感じます。子ども達への雨具のご準備、声かけもよろしくお願ひします。さて、来週末までコロナの影響により午前授業となっておりますが、子ども達の様子はいかがでしょうか。部活動も休止となり、友達同士での遊びもなかなかできない中、午後の過ごし方について気になるころです。家庭学習(宿題・自主学習)、明日の準備、遊びの時間、家事手伝い等、下校後の過ごし方について、親子で話し合い、計画を立てるなどして、有意義な時間を過ごしてほしいと思っています。是非、お子様との会話をよろしくお願ひします。

冒頭で家庭学習と書きましたが、宿題だけではなく下のような学習もあると思います。興味のあることについて調べ、知識を増やすこともきっと将来に役立つと思います。楽しいと思える学習を自分で探してやってみてはどうでしょうか。図書館で本を借りたり、インターネットで調べてみたり・・・

## 月までの距離

～勉強の楽しさと意義に気づかせるお話～

前教育事務所長の事務所だよりから

皆さんの中には、どうやら「勉強なんてやっても意味がない」と考えている人がいるようです。それは、とてももったいないことだと思います。勉強して身につくことは、すぐに役に立つことばかりではないでしょう。しかしながら、勉強することによって、実際には体験することができないようなことまで知ることができる。そんな勉強もあるのです。それは、とても面白いことです。一つ、宇宙のお話をしましょう。

地球から月までの距離は、約38万キロメートルあります。とても遠くて長い距離です。高速道路を走る車の速さで昼も夜も休みなく走り続けたとしても、5か月以上かかります。ここに一枚の紙があります。どこにでもあるような紙です。この紙を半分に折ります。また半分に折ります。そしてまた半分に…。このように、一枚の紙を一回二回三回と続けて折っていくと、だんだんと厚さが増していきますよね。一枚の紙の厚さは大体0.08ミリメートルです。この紙を一回折ると、厚さは二倍になるので、0.16ミリメートル。二回折ると、その二倍になるので、0.32ミリメートル。このようにして10回折ると、厚さは約8センチメートルです。かなり厚くなってきましたが、月まではまだまだ遠いですね。さて、ここで問題です。紙を何回折ると、月まで届くのでしょうか。

何と、答えは43回なのです。紙を40回折ってみると、約8万8千キロメートルになります。41回では約17万キロメートル。ぐっと近づいてきました。さらに、42回では、およそ35万キロメートル。そして43回で、約70万キロメートル。なんと、38万キロメートルを大きく超えてしまいます。たった一枚の紙でも43回折れば、その厚さは月までの距離をはるかに超えることがわかるのです。

さて、実際に紙を43回、折ることができるのかと言うと、そう簡単ではありません。物理的に折ることは難しそうです。しかし、計算の世界ではそれができるのです。人類は、このような計算をすることによって、予測し、計画を立て、実験し、実際に宇宙へとロケットを飛ばすような偉業を成し遂げてきたわけです。確かに、学校で学ぶことの中には、今の生活に直接結びつくわけではないことが多いかも知れませんが、私たちの生活をよりよいものにするための考え方やヒントが、そこにちりばめられているはず。それを学びとる。ようつもりで、勉強に取り組んでみてください。

- ① 43回
- ② 430回
- ③ 4,300回
- ④ 43,000回